

教科	地理歴史	科目	地理B	担当	
履修学年	2年	単位数	3	履修区分	理系 必履修(2・3年分割履修)
教科書	新詳地理B(帝国書院)、新詳高等地図(帝国書院)				
副教材等	最新地理図表 G E O (第一学習社) データブック オブ ザ ワールド 2022 (二宮書店)				

1 学習目標

現代世界の地理的事象を系統地理的に考察し、現代世界の地理的認識を養う。現代世界の諸地域を、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養う。地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きるための自覚と資質を養う。

2 学習評価

評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
a	関心・意欲・態度	現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追及し、国際社会に主体的に生きる社会人としての責任を果たそうとする。
b	思考・判断・表現	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを系統地理的に考察したり、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察したりし、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。
c	資料活用の技能	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。
d	知識・理解	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追及の方法を理解し、その知識を身に付けている。

3 全体計画

期	月	内容の まとめ	単元 (題材)	項目 (学習内容)	評価の観点				単元の評価規準	評価方法	
					a	b	c	d			
前 期	4  5  6	さまざまな地図と地理的 技能	①地理情報 と地図	・地球儀の理解 と活用	○		○		a : 地球儀、地図を活用する中で関心と課題意識を高める。 b : 地域調査を通して生活圏の地域的特色を考察する。 c : 地図、地理情報を使った作業、データ処理のまとめなど。 d : 地球儀や地図の利用方法、地域調査の実施方法を身につける。	・プリントへの記入 状況 ・地図・P C作業 結果 ・地域調査報告	
				・地図の特徴		○	○				
			②地域調査	・地理情報の地図 化 ・地域調査の流れの 理解	○		○	○			
			現代世界の系統地理 的考察 1 自然環境	①地形	・プレートテクト ニクス ・安定大陸の特 徴 ・変動帯の特 徴  ・外的営力による 地形	○		○		a : 地形と災害と人間生活との関わりを踏まえて、課題意識を高める。 b : 営力的な視点で地形を分類し、人間生活との関わりを考察する。 c : 地形について写真や地形図からの読み取りを行う。 d : 大地形、小地形についてその知識を身につける。	・プリントへの記入 状況 ・地形図による 作業 ・写真の活用、 スケッチなど
	前期中間考査										
		6		②気候	・大気の大循環の 理解 ・雨温図、ハイ サーグラフの判 断 ・各気候帯の特 徴 ・生活、文化、 環境問題につ いて多面的に理 解	○		○	○	a : 気候のメカニズムが、気候区や農業などに結びついていることについて、課題意識を高めている。 b : 気候区や農業などへの影響を多面的に考察する。 c : 雨温図、ハイサーグラフの読み取り、気候区分の理解。 d : 気候の成因、気候区の特徴や人間生活との関わりを理解し、知識を身につけている。	・プリントへの 記入状況 ・写真等の活用  ・グラフの読み 取り演習 ・計算問題演習
		5		③日本の自然	・日本の地形、 気候、環境問題 の特徴を理解。	○			○	a : 日本の自然の特徴を考察し、防災に対する課題意識を高める。 b : 日本の自然を考察し、自然災害や防災について多面的に捉える。 c : データや写真等を扱い、図表にまとめたりする。 d : 日本の自然災害の特徴、防災のあり方について理解し、その知識を身につけている。	・プリントへの 記入状況 ・写真等の活用  ・資料の読み取 り
		9	さまざまな地図と 地理的 技能	②地域調査	・統計コンク ールへの作品の 出品			○	○	a : 興味のある地理的内容について統計で表現する。 b : どのような統計を作れば、自分の主張が相手に伝わるか考える。 c : 適切な統計手法を用いてグラフを作成しているか。 d : 統計や扱う事象に関する知識を身につける。	・作品の内容  ・制作に取り組 む姿勢
	前期末考査										

後 期	5	9	④環境問題	・環境問題の背景と要因、影響を多面的に理解する。	○	○	○	○	a : 環境問題の概要、事例を考察し、課題意識を高める。 b : 様々な環境問題のうちから地球温暖化、森林破壊、砂漠化等について多面的に考察する。 c : 環境問題に関するデータや写真を扱う。 d : 環境問題の概要と対策について、その知識を身につけている。	・プリントへの記入状況 ・資料の読み取り	
		2 資源と産業	①産業 ②農林水産業 ③食料問題	・地域構造の変化の理解 ・農業の成立要因、発展過程の理解 ・現代農業、グローバル化と農業、食糧問題への理解	○	○	○	○	a : 農林水産業に対する課題意識を高める。 b : 日本農業の現状と課題を系統地理的に捉えて、多面的に考察する。 c : 農業統計について、図表にまとめたりする。 d : 各農業地域の分布や特徴を理解し、知識を身につけている。	・プリントへの記入状況 ・資料の読み取り	
		11	④鉱産資源 ⑤資源・エネルギー問題	・エネルギーの在り方や問題点の理解 ・金属資源の重要性 ・森林資源の重要性と日本の役割について	○	○	○	○	a : 鉱産資源の分布や動向を学ぶ中で、関心や課題意識を高める。 b : エネルギーのあり方について、多面的・多角的に考察する。 c : 資源の生産や消費に関する統計について、図表にまとめたりする。 d : 資源の不均衡や石油情勢について知識を身につける。	・プリントへの記入状況 ・資料の読み取り ・統計資料の加工	
	後期中間考査										
	5	11	⑥工業 ⑦第三次産業	・工業立地の類型化 ・地域別、産業別の産業の集積の特徴に関する理解 ・流通の仕組みとサービス経済化	○	○	○	○	a : 工業立地や第三次産業に関する考察の中で、関心を高める。 b : 日本工業やグローバル化について、多面的に考察する。 c : 世界工業の統計を読み取り、図表にまとめたりする。 d : 工業や工業地域の特色について、系統地理的に理解し、その知識を身につけている。	・プリントへの記入状況 ・資料の読み取り ・統計資料の加工	
			⑧交通通信 ⑨貿易	・交通・通信の発達による利点と問題点 ・自由貿易体制と国際分業の変化と国際競争について	○	○	○	○	a : 交通通信の問題と貿易について、関心と課題意識を高める。 b : 交通・通信について系統地理的に捉えて多面的に考察する。 c : 交通通信、貿易に関する資料から有用な情報を適切にまとめる。 d : 交通・通信、貿易について、その知識を身につけている。	・プリントへの記入状況 ・資料の読み取り ・統計資料の加工	
			3 人口、都市・村落	①人口 ②人口問題	・人口分布と推移について ・地球規模での人口移動について ・発展途上国、先進国が抱える人口問題について	○	○	○	○	a : 人口問題について関心と課題意識を高める。 b : 人口問題について、系統地理的に捉えて多面的に考察する。 c : 人口問題に関する統計資料から、有用な情報を適切にまとめる。 d : 人口問題について、系統地理的に理解し、その知識を身につけている。	・プリントへの記入状況 ・資料の読み取り ・統計資料の加工
	後期末考査										

#### 4 評点の観点別配点(考査以外も含む合計)

	前期中間	前期末	後期中間	後期末
a	25	25	25	25
b	25	25	25	25
c	25	25	25	25
d	25	25	25	25
計	100	100	100	100

#### 5 授業や課題等に取り組む上での留意点

- ・授業内容の理解を進めるには、背景知識とリンクさせながら「考える」ことが大切である。
- ・極力、課題等は減らしスリム化を図るので、授業に集中すること。

※変更がある場合は、教科担任が事前に連絡します。